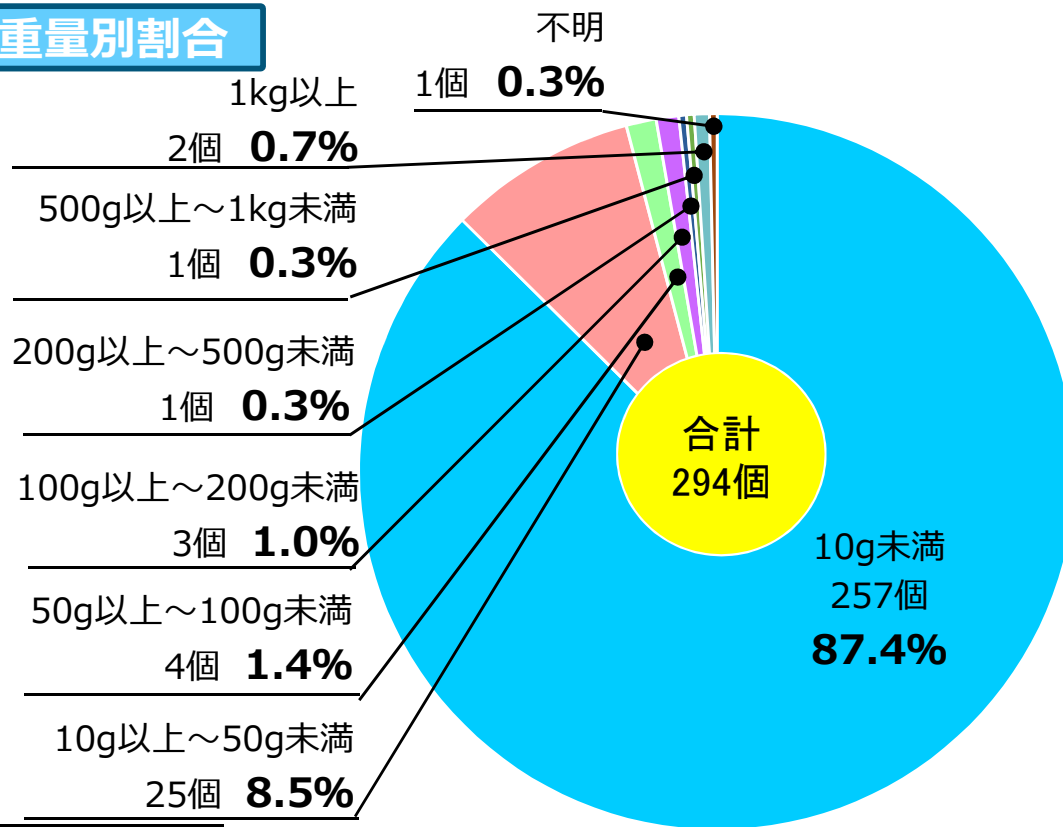


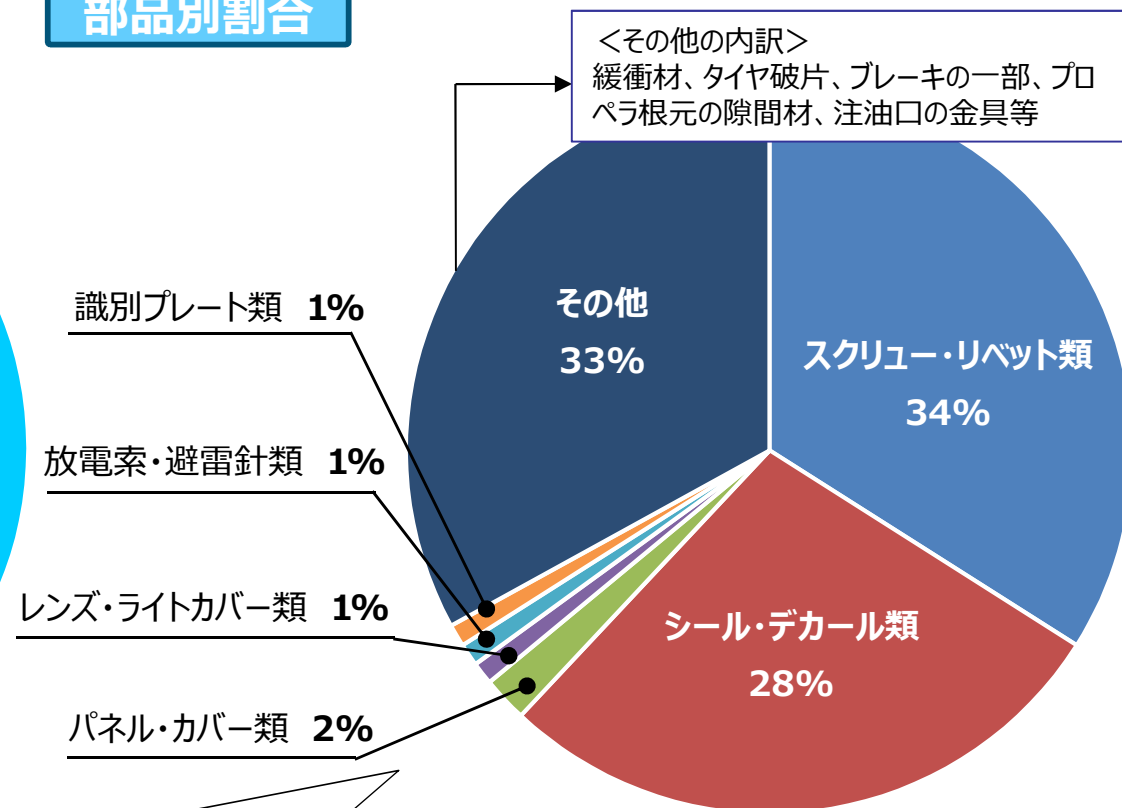
2021年6月～7月における部品欠落の重量別・部品別割合

- 部品欠落の報告制度により、羽田空港を含む7空港において2021年6月～2021年7月に報告された欠落部品の総計は294個であり、そのほとんどは100g未満、約9割は10g未満である。
- 減便が発生していた当該期間においても、駐機中の機体を含めて徹底的な点検等が実施されている。例えば、主脚構造部のラベル(下図参照)等の欠落を受けて、集中的な点検及びコーティング剤の塗布等の再発防止策が進められている。

重量別割合



部品別割合



部品欠落の例



主脚構造部のラベル
(大きさ 4cm × 3cm、重量 1g)



リベット(留め具)



放電索

- 部品欠落報告の約3割はスクリー、リベット等の留め具であり、重さは1グラム～10グラム程度のもものがほとんど
- シール、デカール類の材質はアルミニウム、ゴム等であり、重さは1グラム～5グラム程度のもものがほとんど
- パネル類の材質は複合材等、キャップ・カバー類はアルミニウム等であり、重さは10グラム～280グラム程度
- レンズ、ライトカバー類の材質はガラス、プラスチックであり、重さは10グラム～50グラム程度
- 放電索、避雷針類の材質は金属、複合材であり、重さは6グラム～20グラム程度
- 識別プレート類の材質はアルミニウム等であり、重さは3グラム程度